

平成25年度 第1回
熊野大花火大会交通円滑化協議会
～ 課題を踏まえた対策の提案～

平成25年7月18日（木）

～ 目 次 ～

- 1 . 課題への対応策の方向性
- 2 . 平成25年度の熊野大花火大会で取組む対策の抽出
- 3 . 平成25年度に取組む対策
- 4 . 対応策の整備効果の試算

1 課題への対応策の方向性

課題への対応策は、
a:吸い込みをよくする
b:市内への流入の抑制
c:時間的分散を図る
d:空間的分散を図る
の観点から立案



1 課題への対応策の方向性



課題を踏まえた対応策の一覧

課題	対策の視点	対策	対策の考え方
駐車場の案内地図の分かりやすさの向上	a	A 駐車場案内地図の更新	スケール、情報の限定により分かりやすい駐車場案内地図を作成。
地図上での満空情報の案内等、分かりやすい駐車場の満空情報の提供	a	B 地図上での満空情報の案内	現在地と各駐車場の満車、空車情報が分かる地図を作成し、HPにて公開。
駐車場までの誘導強化	a	C 駐車場誘導方法の変更	地区内の駐車場を一体の駐車場と捉え、国道42号から駐車場までのアクセス路を限定し、近い駐車場から順に利用。
	a	D 駐車場の予約制度の導入	熊野市内の一部の駐車場は予約制とし、駐車場を探すうろつき交通を削減。
遠方の駐車場利用促進のためのインセンティブ付加	a	E 遠方駐車場利用者への熊野花火大会グッズの提供	遠方の駐車場利用者へ、ストラップ、Tシャツなどの熊野花火大会グッズを提供し、遠方の駐車場の利用を促進。
シャトルバスの利便性向上	a	F 帰宅時のシャトルバス乗り場の変更	帰宅時のシャトルバス乗り場を花火大会会場の近くとし、遠方の駐車場利用時の利便性を向上。
花火大会会場手前で流入交通量の抑制	d b	J 尾鷲方面の駐車場を活用したP&BR	尾鷲方面で乗用車を駐車し、シャトルバスにて熊野花火大会会場へアクセスする（P&BR）ことで、流入交通量を抑制。
交通需要のコントロール（需要の抑制、時間的分散）		c	G 渋滞の過年度の状況や速報状況を公表
方向別の交通需要の変化に応じた容量の調整	a	H 交差点の運用方法の変更	方向別の交通需要に整合させた信号現示の設定や、駐車場の入口を尾鷲市側からの交通は立石南交差点、新宮市側からの交通は中ノ茶屋交差点に限定し、左折、右折時間の拡大
歩行者の横断箇所、横断時間の限定	a	I 時間による歩行者の横断箇所のコントロール	歩行者が国道42号を横断する箇所について、昼間は更に限定し、国道42号の自動車への障害を軽減（花火大会に近い時間帯は実施困難）

【平成25年度の熊野花火大会で取り組む対策の抽出条件】
 施策の具体化に向け、詳細な現地状況の確認が不要な対策
 関係機関との調整が円滑に進むと考えられる対策
 対策の実施に向け短期間で計画・準備が可能な対策

対策	H25実施
A 駐車場案内地図の更新	
B 地図上での満空情報の案内	
C 駐車場誘導方法の変更	×
D 駐車場の予約制度の導入	×
E 遠方駐車場利用者への熊野花火大会グッズの提供	×
F 帰宅時のシャトルバス乗り場の変更	×
G 渋滞の過年度の状況や速報状況を公表	
H 交差点の運用方法の変更	×
I 時間による歩行者の横断箇所のコントロール	×
J 尾鷲方面の駐車場を活用したパーク&バスライド	×

実施スケジュール

対策の視点	対策	実施スケジュール	
		H25年度実施	H26年度以降実施
a: 吸い込みをよくする	A 駐車場案内地図の更新		
	B 地図上での満空情報の案内		
	C 駐車場誘導方法の変更		
	D 駐車場の予約制度の導入		
	E 遠方駐車場利用者への熊野花火大会グッズの提供		
	F 帰宅時のシャトルバス乗り場の変更		
	H 交差点の運用方法の変更		
	I 時間による歩行者の横断箇所のコントロール		
b: 市内への流入の抑制 d: 空間的分散を図る	J 尾鷲方面の駐車場を活用したP&BR		
c: 時間的分散を図る	G 渋滞の過年度の状況や速報状況を公表		

3 対応策のイメージ

対策B: 地図上での満空情報の案内

現在地と各駐車場の満車、空車情報がわかる地図を作成し、HPにて公開。

満空情報提供のイメージ



3 対応策のイメージ

対策G: 渋滞の過年度の状況や速報状況を公表

紀伊長島ICから花火大会会場までの過年度の時間帯別渋滞状況や、30分前の渋滞の速報状況を情報提供し、交通の時間的分散やドライバーの負担軽減を図る。

HPによる過年度の時間帯毎の渋滞状況の提供イメージ

平成24年8月17日 熊野大花火大会 8時～9時の渋滞状況

※平成24年の花火大会時の混雑状況であり、平成25年の花火大会の混雑状況とは異なる可能性があります。



行き

平成24年8月17日 8時～9時
平成24年8月17日 10時～11時
平成24年8月17日 15時～16時

帰り

平成24年8月17日 22時～23時

クリックすると、対応する時間帯の渋滞状況が確認できる

スマートフォンでも閲覧可能
渋滞状況はイメージです

渋滞状況（速報）の提供イメージ

速報状況については、HPのみでなく、休憩したドライバーが閲覧可能なように、道の駅でも公表する

平成25年8月17日 熊野大花火大会 15:30 時点の渋滞状況



スマートフォンでも閲覧可能
渋滞状況はイメージです

4 対応策の整備効果の試算

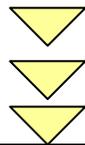
対策J: 尾鷲方面の駐車場を活用したP&BR

尾鷲方面における駐車場を活用したP&BRを実施することで、約7.9km¹の渋滞緩和が期待され、所要時間が最大約110分²短縮されることが期待されます。

1算出条件：熊野花火大会へ自家用車でアクセスする方の約30%がバスに転換すると想定（伊勢神宮におけるP&BRの実績より）

2算出条件：渋滞解消区間(7.9km)は法定速度(50km/h)で走行可能と仮定し所要時間を算出。渋滞区間はH24民間プローブデータを用い、所要時間を算出

P&BRを1,310台の交通が利用する。
熊野市内へ流入する交通が減少



海山トラカンの花火大会当日の
交通量増加分(4,369台)より算出
(4,369 × 0.3 = 1,310)

熊野市内へ流入する交通が減少することで、
渋滞の緩和が期待される
約1,310台減少することで、渋滞が約7.9
km¹、所要時間が最大約110分²短縮

- 1乗用車利用者がバスへ転換するため、
渋滞の緩和量は、乗用車の平均車頭間隔
(6m)を用いて計算。
(1,310(台) × 6.0(m) = 7.9km)
- 2P&BR実施前所要時間：最大約245分
P&BR実施後所要時間：最大約135分
(H24民間プローブデータより)

